

2021年 安全マネジメント

関東中央交通株式会社 本社営業所

安全方針 事故防止の目標を明確にし、その目標達成に向けて事故の分析や原因を徹底的に究明し、それを全社員で共有し、安全意識を高めていく研修を行い、事故ゼロを目指します

安全目標 **事故件数前年比 20%減**

期間 **2020年12月16日～2021年12月15日**

月度	事故防止重点実施事項	具体的実施項目
1月	交差点の事故防止	右左折時、横断歩道一時停止の徹底 左折時の巻き込み、右直事故の防止 信号の変わり目の無理のない進行の励行
2月	後退時の事故防止	後方目視確認の徹底 無理をせず車外での安全確認の励行 後退時にアクセルを踏まない習慣
3月	追突事故の防止	前方注意、車間距離保持の基本の徹底 急停車されてもよい車間距離の確保 停車時等のサイドブレーキの活用
4月	路地裏(生活道路)での事故防止	路地裏での子ども、自転車の飛び出しに注意 安全速度走行の徹底 停止線での一時停止の徹底
5月	二輪車・自転車との事故防止	交差点での二輪車・自転車との接触事故に注意 すり抜ける自転車、二輪車への注意の徹底 車線変更時の後続の二輪車への注意の徹底
6月	横断歩道付近での事故防止	右左折時、横断歩道一時停止の徹底 横断歩道上での弱者保護の徹底 心に余裕を持ったやさしい運転の励行
7月	酷暑期の事故防止	エアコン使用による体調管理の徹底 寝不足、過労運転の防止の徹底 眠気度事故判定テストの実施
8月	一時停止場所での事故防止	停止線での二段階停止の確実な実施 夜間、左右からの自転車への注意の徹底 心に余裕を持ったやさしい運転の励行
9月	狭路走行・生活道路での事故防止	側方車間距離の十分な確保の徹底 道路を横断する高齢者への注意の喚起 停止線での一時停止の徹底
10月	追突事故の防止	前方注意、車間距離保持の基本の徹底 急停車されてもよい車間距離の確保 停車時等のサイドブレーキの活用
11月	単独事故防止	狭路に入り込む前に確認 内輪差についての指導
12月	繁忙期の事故防止	繁華街における徐行の徹底 酔った歩行者、路上寝込み者への注意 高速道路における合流時の事故防止

自動車事故報告規則第2条に規定する事故の統計

関東中央交通株式会社本社営業所

期 間	2019年12月16日～2020年12月15日	
項目	前年	当年
自動車が転覆し、転落し、火災(積載物の火災を含む)を起こし、また、踏切において鉄道車両と衝突若しくは接触した事故	0件	0件
死傷者又は重傷者(自動車損害賠償施行令第5条第2号又は第3号に掲げる損害を受けたものをいう)を生じた事故	0件	0件
操縦装置又は乗降口の扉を開閉する操作装置の不適切な操作により、旅客に自動車損害保障法施行令第5条第4号に掲げる障害が生じた事故	0件	0件
運転者の疾病により、事業用自動車の運転を継続することができなくなった事故	0件	0件
かじ取り装置、制御装置、車枠、車軸、車輪(タイヤを除く)又はシャシばねの破損又は脱落により自動車が運行できなくなった事故	0件	0件
前各号に掲げるもののほか、自動車事故の発生の防止を図る為に国土交通大臣が特に必要と認めて報告を指示した事故	0件	0件
総件数	0件	0件